



特集 明日の登別、明日の私

所でもあります。その時に見た忍者や花魁、新撰組のお芝居が幼心にも楽しかったことを覚えています。

今、舞台に立ちながらもその1回1回が勉強です。失敗して怒られる、つらい思いをすることもいっぱいあります。それでも、いろいろな思いや出来事に対し、前向きに付き合っていくことで、来てくれるお客さまの笑顔や思い出が増えてくれると、そう信じて頑張っています。

そして、ゆくゆくは、来てくれたお客様の心の1ページに自分の存在をしつかりと焼き付けられるような役者になりたいと、そう思っています。

最近では、海外からのお客さまもたくさんいらつしやいます。初めは言葉の壁を意識していましたが、わたしの片言の英語や中国語、韓国語などでも会話が成り立ち、相手の楽しそうな笑顔を見てると、国籍や言葉の壁はそこまで高くそびえていたものではないことを知りました。

わたしは、これからもたくさんの人に教えてもらい、たまには怒られながら（笑い）、自分を磨いてもらい、たくさんの方の笑顔に支えられて、今年も来年以降も頑張っていきたいと思っています!!

趣味も情熱を持って

東松 剛さん（幌別町）



明けましておめでとうございます。昨年、わたしは11月9日に行われた登別コーラスフェスティバル第2部『オペラ・カルメン（ハイライト）』で主役カルメンの相手役、ドン・ホセを演じました。

学生時代は、合唱に興じてはいたものの、卒業後は、合唱からは遠ざかっておりました。

登別には14年前に引越してきてしまいましたが、その数年後、妻が所属している女声合唱団の演奏会で混声合唱を手伝ったのがきっかけで、機会あるごとに合唱の手伝いをするようになり、今回の『カルメン』にも参加させていただきました。

最初は、すべて地元の合唱団だけしか、素人のわたしが主役級の役を努めるということで、不安いっぱい舞台でしたが、演奏会に足を運んでくださった方々の講評は上々で、いろいろな方から、『良かった』という言葉を掛けていただき、成功裏に終わった、とようやく実感できるようになりました。

学生時代の趣味を社会人になっても続けていくのは大変ではありません

が、当時とは違った心境で楽しめるものでもあります。

仕事も趣味も、いろいろな方から、『良かった』と声を掛けられるよう、情熱を失わず、充実した日々を重ねていきたいと希望しております。

『仕事も趣味も充実』を、今年目標に第2のふるさと登別でがんばります。



自然豊かな町、登別のエコを心掛けよう

児島 姫子さん（富士町）



輝かしい2009年を迎え、今年には幸福多い一年で過ごせますように、お祈りします。

2008年は、さまざまな事件、事故があり、マスコミを騒がせましたが、中でも、忘れられないのは誰で

もいと無関係の罪なき人の命を何人も奪った無差別殺人犯の深い厭世観です。悲しい報道は、連鎖のごとく年末まで続いた年でした。

季節が夏に入り、やつと明るい報道が耳に。その中でも北海道洞爺湖サミット開催。世界の首脳が洞爺湖に集まりましたが何事もなく無事終了。このサミットを契機に環境問題が大きくなるとなるとCO2削減、温暖化防止が真剣に論議されました。

雄大で緑豊かな北海道の自然、開催地となった洞爺湖の美しさは首脳の皆さんも十分堪能されて帰国されたのではないのでしょうか。

自然に恵まれ、緑多くおいしい水が自慢の誇るべき情緒ある登別温泉町を守るため、CO2削減に積極的協力し、買い物はマイバック持参、ゴミ分別リサイクル、過剰な包装は断り、温暖化防止に役立つよう努力をしたいと、わたしも意を新たにしました。

最近、スーパーの買い物では、色とりどりのマイバック持参の姿をよく目にするようになりました。

登別の自然を守り、次代を引き継ぐ子どもたちのためにも、エコを心掛けていきたいと思っています。

たくさんのご投稿、ありがとうございます。

※掲載させていただいた『お手紙』は順不同です。